

(7) 土 木 費

事業名		県道新設改良事業			予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		%	款	08	土木費
担当部署		建設部		土木建設課			項	02	道路橋梁費
							目	04	道路新設改良費
事業費					26,055,400円	事業の目的・目標	生活圏の拡大と市民の利便性を向上するため、地域の幹線道路である県道の整備を図る。		
財源内訳	国庫支出金			円					
	県支出金			円					
	地方債		95%	24,700,000円					
	その他			円					
	一般財源			1,355,400円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

県の実施する県道整備事業について、負担金を支払う。

路線名	箇所	内容	事業費	負担率	負担額
一般県道大田井田江津線	波積	改良 ダム関連	145,000,000	10/100	14,500,000
国道261号	松川町八神	改良	3,000,000	10/100	300,000
一般県道川平停車場線	都治	生活関連	14,000,000	15/100	2,100,000
一般県道江津港線	江津駅前	都市関連 現年	34,572,000	7.5/100	2,592,900
一般県道江津港線	江津駅前	都市関連 補正	27,500,000	7.5/100	2,062,500
一般県道江津港線	江津駅前	県単街路	30,000,000	15/100	4,500,000
合 計			254,072,000		26,055,400

(県道大田井田江津線)



事業名		橋梁長寿命化事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 23 年度	事業進捗率		%		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	05	公共道路事業費
事業費				30,172,720 円	事業の目的・目標	平成22年度に策定した江津市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、著しい変状が確認された橋梁を、順次補修する。		
財源内訳	国庫支出金	60%	11,040,630 円					
	県支出金		円					
	地方債	100%	19,000,000 円					
	その他		円					
	一般財源		132,090 円					

※事務費は補助対象外

※国土交通省受託事業費は補助対象外

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

新江川橋塗装補修 L=308m
西ヶ原橋橋梁補修 L=10m

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	85,500,000	25,000,000	57,500,000	新江川橋塗装補修工事
委 託 料	5,000,000	3,151,050	1,848,950	設計書作成・工事監理業務
事 務 費	2,173,000	2,021,670	151,050	人件費、旅費、庁費等
合 計	92,673,000	30,172,720	59,500,000	

※新江川橋塗装補修工事請負費のうち39%分が国土交通省受託事業

着工前



平成25年度新江川橋塗装補修工事

事業名	橋梁長寿命化事業（橋梁定期点検事業）（繰越）			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率	100 %		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課			目	05	公共道路事業費
事業費			11,410,350 円	事業の目的・目標	平成22年に策定した修繕計画に基づき、橋梁の定期点検を実施すること で、修繕計画の定期的な見直しを実施する。初回点検から5年が経過し、全橋梁について2回目の定期点検を実施する。		
財源内訳	国庫支出金	※	11,410,210 円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		円				
	一般財源		140 円				

※社会資本整備総合交付金60%、地域の元気臨時交付金40%

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

橋梁点検 310 橋

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
委 託 料	25,000,000	11,410,350	0	
合 計	25,000,000	11,410,350	0	

決算額のうち昨年度からの繰越額

11,410,350円

点検結果

健全度ランク⑤	133橋	定期監視
健全度ランク④	155橋	定期監視
健全度ランク③	21橋	予防保全対策（補修・補強検討）
健全度ランク②	1橋	事後保全対象（補修・補強検討）
健全度ランク①	0橋	大規模補強対策（架替・部材取替）

事業名		戸川川下線災害防除事業(繰越)			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率	100	%		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	05	公共道路事業費
事業費		15,278,140 円			事業の目的・目標	市道戸川川下線において、落石が頻繁に発生している箇所がある。本路線を通行するスクールバス等への被害を未然に防ぐため、落石防護対策として、落石防止網等を設置する。		
財源内訳	国庫支出金	60%	9,051,879 円					
	県支出金		円					
	地方債	100%	5,600,000 円					
	その他		円					
一般財源		626,261 円						

※事務費は補助対象外

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

工事延長 L = 56 m 落石防止網 A = 982 m²
 ロープ伏工 A = 27 m²

単位：円

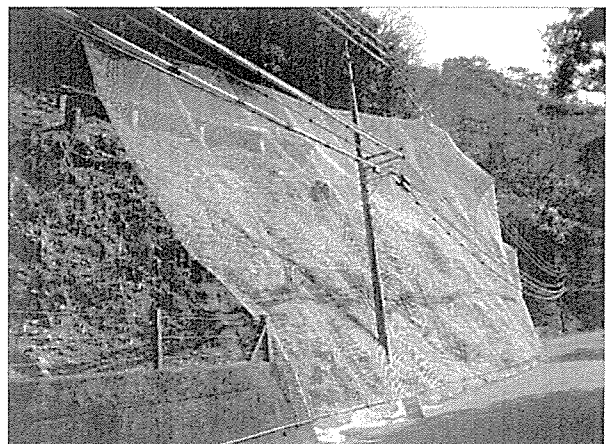
区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	13,253,100	13,253,100	0	
補 償 費	181,715	181,715	0	物件移転補償費
委 託 料	1,651,650	1,651,650	0	
事 務 費	240,000	191,675	0	庁費
合 計	15,326,465	15,278,140	0	

決算額のうち昨年度からの繰越額

15,278,140円

着工前

竣 工



平成24年度市道戸川川下線災害防除工事

事業名		通学路整備事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率	39	%		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	05	公共道路事業費
事業費		5,745,600 円			事業の目的・目標	平成24年に実施された通学路点検により、対策が必要と報告された箇所について対策工事を実施し、通学児童の安全確保を図る。		
財源内訳	国庫支出金	60%	5,700,000 円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		45,600 円					

※国庫支出金：地域の元気臨時交付金

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

市道要対策報告箇所 92箇所
 平成25年度実施箇所 1箇所
 平成25年度末までの対策済み箇所 合計36カ所

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	45,600,000	5,745,600	35,600,000	浅利中央線道路改良工事
委 託 料	5,000,000	0	5,000,000	
合 計	50,600,000	5,745,600	40,600,000	

着工前

竣 工



平成25年度市道浅利中央線道路改良工事

事業名		通学路整備事業(繰越)			予算科目	会計	01	一般会計	
						款	08	土木費	
事業開始年度		平成24年度	事業進捗率 %			項	02	道路橋梁費	
担当部署		建設部	土木建設課			目	05	公共道路事業費	
事業費					事業の目的・目標	〈浅利中央線改良事業〉 旧道路構造規格で設置された歩道は、幅員1.0m程度でせまくマウンドアップ型となっており、通学者・高齢者等の歩行に安全性を欠く状況となっていることから、歩道を改良して安全対策を図る。 〈通学路整備事業〉 平成24年に実施された通学路点検により、対策が必要と報告された箇所について対策工事を実施し、通学児童の安全確保を図る。			
財源内訳	国庫支出金	60%	71,808,239円			42,450,660円			
	県支出金								
	地方債	100%	18,100,000円						
	その他								
	一般財源		11,257,579円						

施策の内容、実績、及び効果

〈浅利中央線改良事業〉
 ○事業内容及び実績 (事業進捗率100%)

工事延長 L = 598m カラー舗装工 A = 539㎡
 側溝工 L = 568m
 区画線工 L = 1,220m

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	42,732,900	42,732,900	0	
補 償 費	111,700	0	0	
委 託 料	155,400	0	0	
事 務 費	1,150,000	1,057,139	0	庁費
合 計	44,150,000	43,790,039	0	

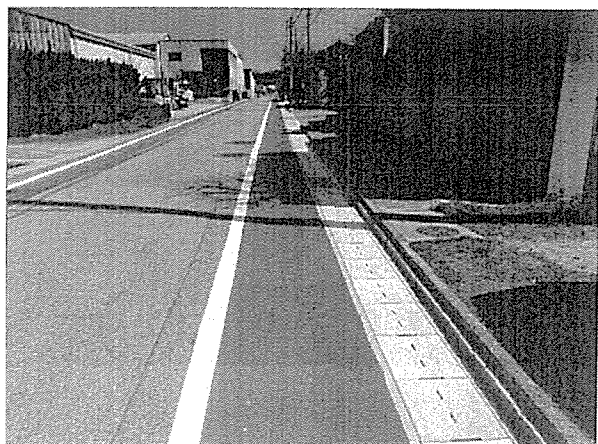
決算額のうち昨年度からの繰越額

43,790,039円

着工前



竣 工



平成24年度市道浅利中央線道路改良工事

〈通学路整備事業〉

○事業内容及び実績（事業進捗率39%）

市道要対策報告箇所 92箇所
 平成25年度（H24繰越）実施箇所 10箇所
 平成25年度末までの対策済み箇所 合計36カ所

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	26,760,300	26,663,700	0	
補 償 費	285,200	0	0	
委 託 料	1,354,500	1,354,500	0	
合 計	28,400,000	28,018,200	0	

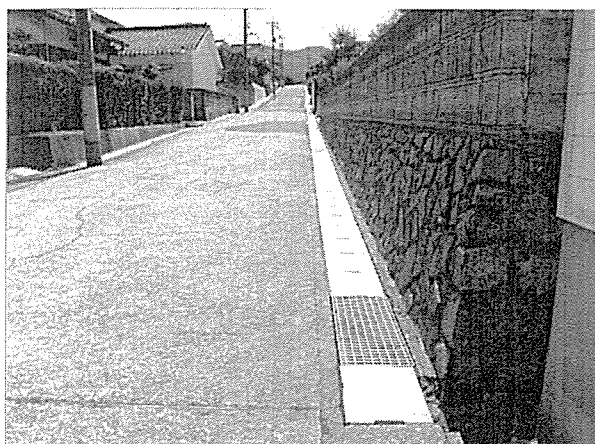
決算額のうち昨年度からの繰越額

28,018,200円

着工前



竣 工



平成24年度市道高角団地幹線外側溝改修工事

事業名		琴平線改良事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率		%		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	05	公共道路事業費
事業費				7,900,000 円	事業の目的・目標	市道琴平線の橋梁は架設後50年を経過し、床板コンクリートの剥離、剥落が生じ鉄筋が露出するなど、危険な状況となっている。 橋梁補修のために詳細調査を行い、補修に合わせ大型観光バス等の通行が可能となるよう補強対策を検討する。		
財源内訳	国庫支出金	60%	4,410,000 円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他	100%	3,400,000 円					
一般財源		90,000 円						

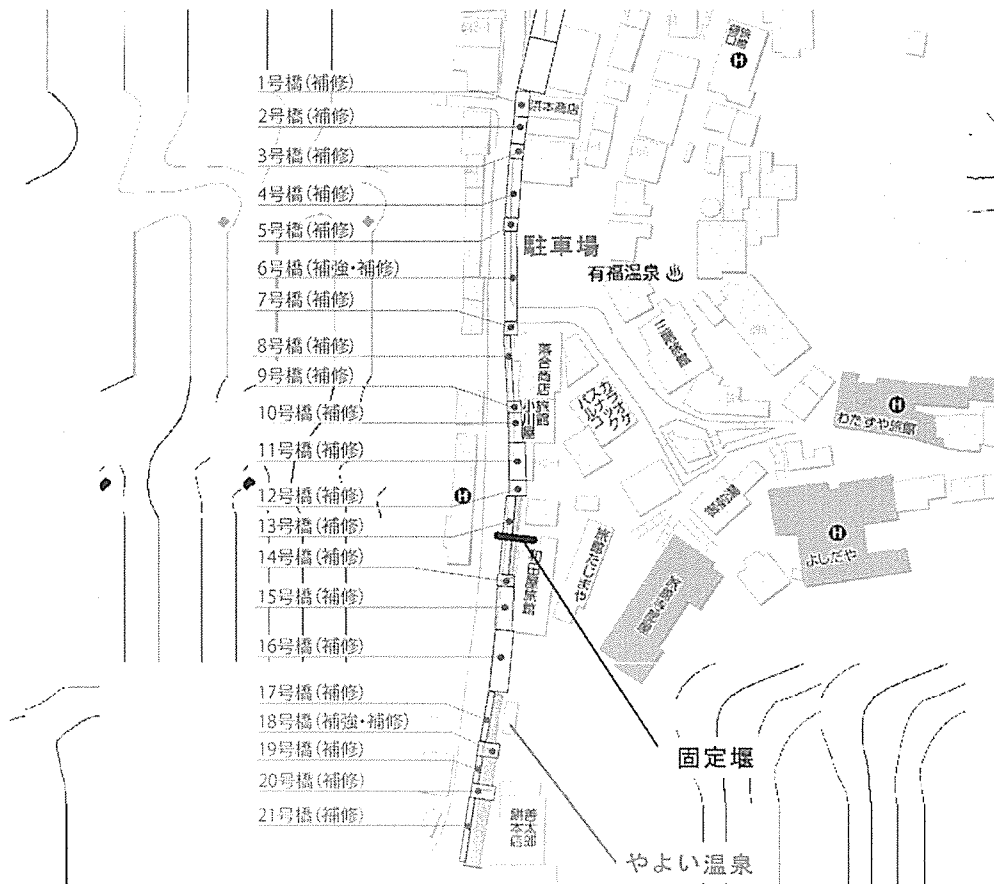
施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

橋梁現地調査 N= 21 橋
 橋梁補修設計 N= 21 橋
 橋梁補強設計 N= 2 橋

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
委 託 料	35,000,000	7,350,000	27,650,000	
事 務 費	900,000	550,000	350,000	人件費、庁費
合 計	35,900,000	7,900,000	28,000,000	



事業名		舗装補修事業(繰越)			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率	100	%		項	02	道路橋梁費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	05	公共道路事業費
事業費		16,814,700 円			事業の目的・目標	市内の1・2級市道を中心とした幹線道路の舗装路面の調査を行い、舗装の劣化が進み、車両の通行に支障をきたしている路線の舗装補修を行う。		
財源内訳	国庫支出金	60%	11,129,820 円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
一般財源		5,684,880 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業内容及び実績

工事延長 L=702m オーバーレイ工 A=3,930㎡
 区画線工 L=1,570㎡
 舗装打ち換え工 A=487㎡

単位：円

区 分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備 考
工 事 請 負 費	27,913,535	14,058,450	0	
委 託 料	3,000,000	2,756,250	0	
合 計	30,913,535	16,814,700	0	

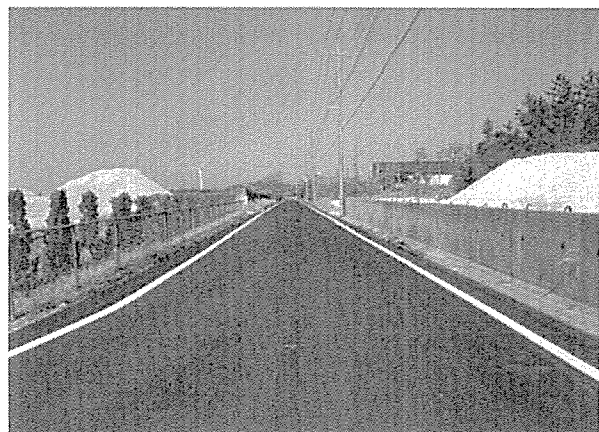
決算額のうち昨年度からの繰越額

16,814,700円

着工前



竣 工



平成24年度市道浅利黒松線舗装補修工事

事業名		波積ダム建設事業負担金			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成 11 年度	事業進捗率	33	%		項	03	河川費
担当部署	建設 部	土木建設 課				目	01	河川総務費
事業費		14,992,530 円			事業の目的・目標	都治川治水ダム建設事業に関連し、幅員5mの林道岩龍寺線を整備して機能回復を図るとともに、市の文化財である「岩龍寺の滝」へのアクセス道路として活用する。		
財源内訳	国庫支出金	円						
	県支出金	円						
	地方債	100%	14,900,000 円					
	その他	円						
	一般財源	92,530 円						

施策の内容、実績、及び効果

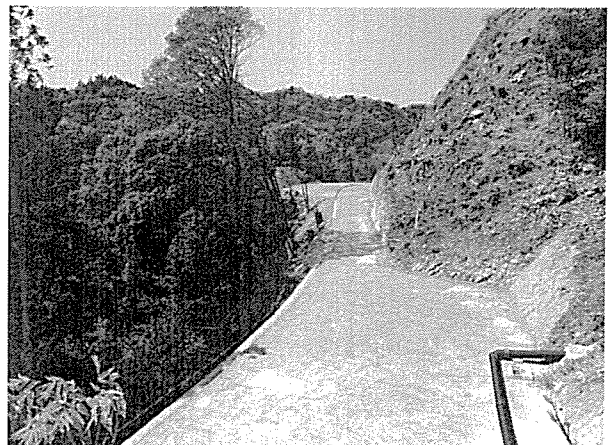
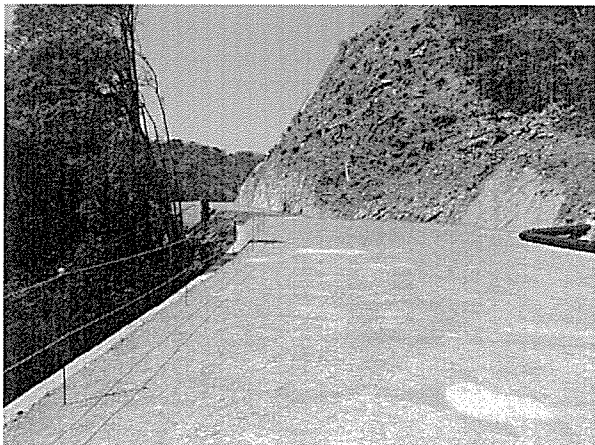
○事業の内容及び実績

林道岩龍寺線の付替えにより「岩龍寺の滝」へのアクセス道路を整備する。
整備にあたり、現幅4mを5mに拡幅するため、市においては、1m分の費用を負担する。

単位：円

区分	内容	事業費
波積ダム建設事業負担金	付替林道負担金	14,992,530

林道岩龍寺線付替工事



事業名		県河川浄化対策事業			予算科目	会計	01	一般会計		
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		100	%	款	08	土木費
担当部署		建設部		土木建設課		項	03	河川費		
						目	02	河川維持費		
事業費					5,743,500	円	事業の目的・目標 県が管理する河川において、草木等の除去を行い、河川環境の改善を図る。			
財源内訳	国庫支出金					円				
	県支出金	50%			2,871,000	円				
	地方債					円				
	その他					円				
	一般財源				2,872,500	円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

堤防および河川内除草 A = 59,615㎡
堤防伐竹 A = 210㎡

単位：円

区分	予算現額	決算額	翌年度への繰越額	備考
工事請負費	6,000,000	5,743,500		八戸川・鹿賀谷川・水尻川・北川・長良川・奥谷川、東川
合計	6,000,000	5,743,500		

着工前

竣工



鹿賀谷川 堤防除草

事業名		急傾斜地崩壊対策事業			予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		%	款	08	土木費
担当部署		建設部		土木建設課			項	03	河川費
							目	03	河川改良費
事業費		6,260,600円			事業の目的・目標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命・財産を保護するため、急傾斜地崩壊危険区域内に擁壁、排水施設、その他の崩壊防止施設を設置する。			
財源内訳	国庫支出金	円							
	県支出金	円							
	地方債	100%	90%	2,800,000円					
	その他	2,691,654円							
	一般財源	768,946円							

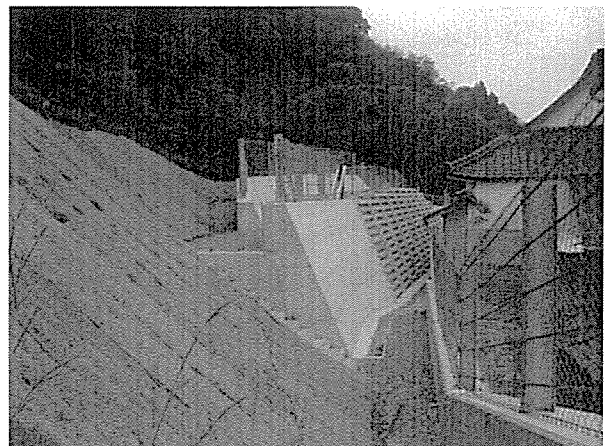
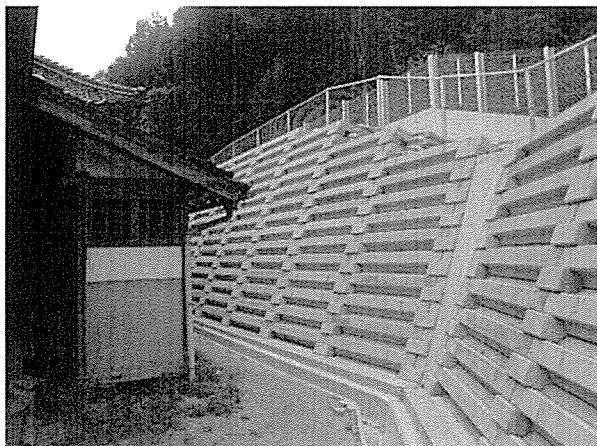
田津地区上屋敷谷急傾斜地対策防止事業における受益者分担金 652,717円
八神地区急傾斜地対策防止事業における受益者分担金 2,038,937円 計上

施策の内容、実績、及び効果

単位：円

地区名	内容	事業費	負担率	負担額
八 神 地 区	擁壁工等1式	45,000,000	5/100	2,250,000
嘉 久 志 地 区	擁壁工等1式	10,000,000	10/100	1,000,000
嘉 久 志 地 区	災害関連緊急擁壁工等1式	34,212,000	5/100	1,710,600
郷 (有福温泉地区) ^G	擁壁工等1式	13,000,000	10/100	1,300,000
合 計		55,000,000		6,260,600

八神地区竣工写真



事業名	土地利用一体型水防災事業（川平地区）			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成 24 年度	事業進捗率	%		項	03	河川費
担当部署	建設 部	土木建設 課			目	03	河川改良費
事業費		33,431,698 円		事業の目的・目標	一級河川江の川の増水により、幾度となく川平地区が冠水して被害をもたらしている。これまで、国交省・関係する地権者・推進協議会と協議を行い、JR三江線川平駅より、上流区域（2ブロック）の合意が得られた事から、国交省と江津市が一体となっていく。		
財源内訳	国庫支出金		円				
	県支出金		円				
	地方債	100% 95%	33,000,000 円				
	その他		円				
	一般財源		431,698 円				

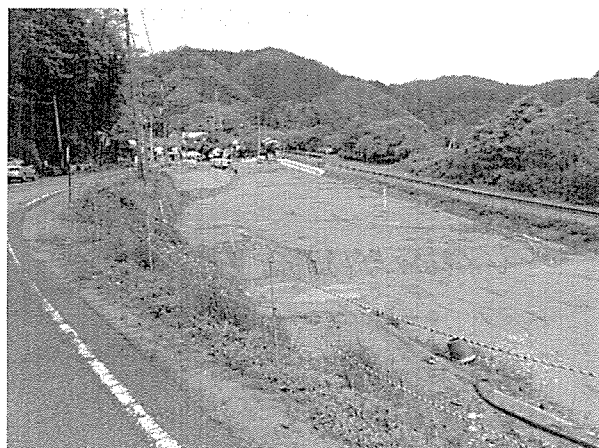
施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容及び実績

単位：円

区 分	金 額	備 考
事 務 費	207,170	旅費・需用費（消耗品費）・役務費等
委 託 料	2,985,150	測量設計及び用地調査等委託料
工 事 請 負 費	630,000	賄土整地工事
公 有 財 産 購 入 費	19,886,378	用地取得（地権者8名・24筆）
負 担 金	9,723,000	中国地方整備局への負担金
合 計	33,431,698	

施工中写真



事業名		石州瓦利用促進助成事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%		項	05	都市計画費
担当部署	建設	部	都市計画	課		目	01	都市計画総務費
事業費				8,000,000円	事業の目的・目標	江津市の特色景観である石州赤瓦の家並みの保存創出と地場産業である瓦産業の活性化のため、屋根に石州赤瓦を利用する建築物に対して補助金を交付する。		
財源内訳	国庫支出金		2,989,000円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		円					
	一般財源		5,011,000円					

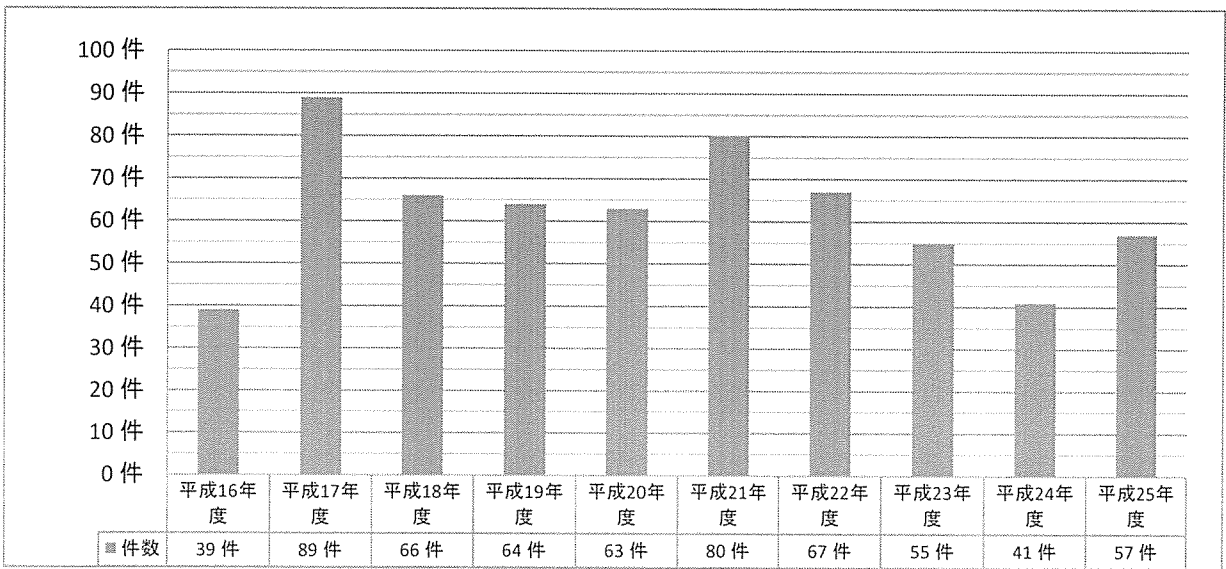
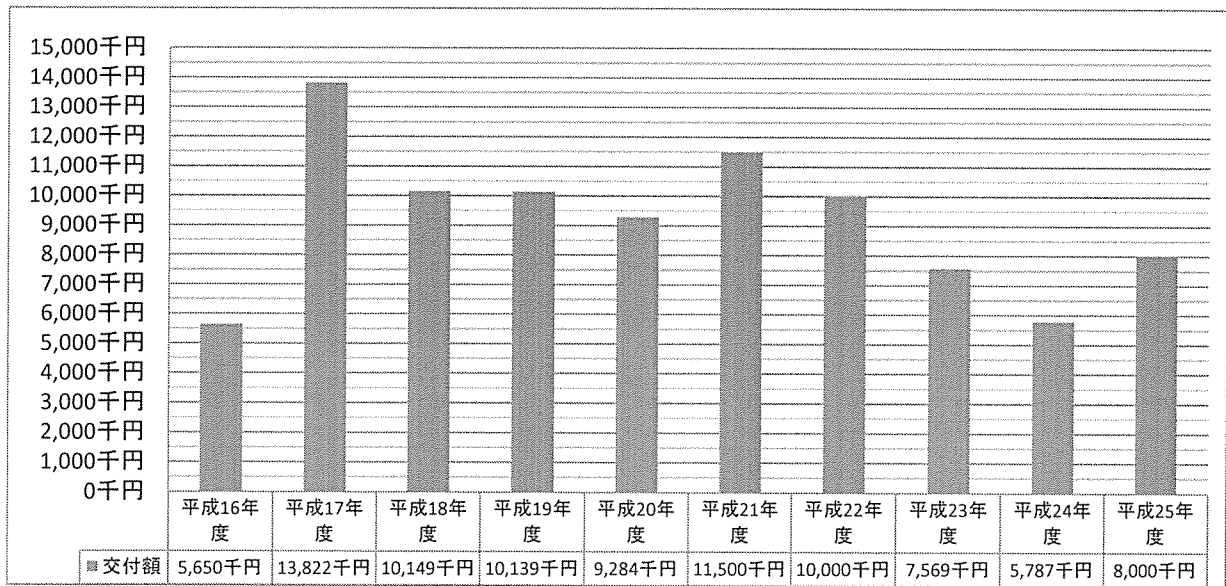
施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

平成16年10月より事業を開始し、石州赤瓦を使用する屋根面積80㎡以上の新增築及び屋根替え物件に対し、㎡当たり1,000円、または1,500円（地域指定）の補助金を交付している。

○事業の実績

平成25年度は新築36件、屋根替え21件 合計57件分 8,000,000円の補助金を交付した。



事業名		地域景観形成促進事業			予算科目	会計	01	一般会計
						款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率	%		項	05	都市計画費
担当部署	建設	部	都市計画	課		目	01	都市計画総務費
事業費		8,720,165円			事業の目的・目標	赤瓦景観を活かしたまちづくりを推進していくため、専門家による石州赤瓦研究会の実施や赤瓦景観普及啓発誌の改訂、景観シンポジウムを開催し、赤瓦景観に対する意識の向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金	7,086,280円						
	県支出金	500,000円						
	地方債	円						
	その他	円						
	一般財源	1,133,885円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 石州赤瓦研究会の実施（全6回）
- 景観シンポジウムの開催（H26. 1. 31～2. 1）
- 赤瓦景観普及啓発誌“赤瓦の街並みを歩く”の改訂
- 全国赤瓦景観パネルの作成
- 赤瓦の住宅・街なみ絵画コンクールの実施

○事業の実績、効果

今年度は国土交通省の歴史的風致維持推進等調査の採択を受け、より具体的な活動に取り組むことが可能となった。学識経験者や建築技術関係者等により構成される石州赤瓦研究会では、多角的な視点で調査検討を行ったことが大きな成果となり、赤瓦景観の価値を共有し、これから取り組むべき課題を再認識するよい機会となった。

また、2日間に渡って開催された景観シンポジウムでは、県内外から300名を超える多くの来場者があり、シンポジウムや討論会を通して、一般の方をはじめ全国各地の関係者との連携を深めることができた。

絵画コンクールについては建築士会江津支部に業務を委託し、景観シンポジウムの開催に合わせて来場者による一般投票を行い、各学年毎に優れた作品の選定を行った。



景観シンポジウム：パネルディスカッション



景観シンポジウム：多くの来場者



景観シンポジウム：討論会



絵画コンクール一般審査展示

事業名		住宅・建築物安全ストック形成事業			予算科目	会計	01	一般会計	
事業開始年度		平成	年度	事業進捗率		%	款	08	土木費
担当部署		建設部		都市計画		課	項	05	都市計画費
							目	01	都市計画総務費
事業費					事業の目的・目標	住宅・建築物の最低限の安全性を確保するため、耐震性の向上等を目的とした国の補助制度を活用し、木造住宅や公共建築物の耐震化の促進を図る。			
財源内訳	国庫支出金	4,896,000円							
	県支出金					円			
	地方債					円			
	その他					円			
	一般財源	241,040円							

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

昭和56年5月31日以前に着工された2階建て以下の木造住宅及び、市の防災計画に掲げる災害時に重要な機能を果たす建築物の耐震診断並びに改修工事に係る補助を行い耐震化率の向上を図る。

木造住宅の耐震診断費に対し上限5万円、耐震改修費に対し上限75万円の補助を行う。
公共建築物については、対象金額の1/3の補助を受け耐震化事業を行う。

○事業の実績及び効果

● 木造住宅の耐震診断費 補助件数 1件 (交付金：50,000円)

● 木造住宅の耐震改修費 補助件数 なし

● 市民体育館の耐震診断を実施した結果、耐震補強の必要性が確認されたため耐震補強設計を実施した。補強設計に基づき次年度において補強工事を行う予定である。

(設計委託料：4,773,300円)

(判定手数料：294,000円 事務費：19,740円)

事業名	建築確認事務費			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	08	土木費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	05	都市計画費
担当部署	建設	部	都市計画		課	目	01	都市計画総務費
事業費						1,003,165	円	
財源内訳	国庫支出金						円	
	県支出金						円	
	地方債						円	
	その他					1,003,165	円	
	一般財源						円	
事業の目的・目標 限定特定行政庁を設置し、建築基準法第6条第1項第4号に該当する建築物の建築確認申請審査等の事務処理を行うことにより、事務処理期間の短縮や建築相談等に対する迅速な対応など、住民サービスの向上を図る。								

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

建築基準法に基づく建築物の確認及び完了検査の申請に対する審査業務などの建築指導行政の一部を処理する。

事務処理を円滑に行うため、台帳・帳簿登録閲覧システムを活用する。また、建築行政連絡会議等の技術的助言や懸案事項の統一的見解の情報・知識を得るため研修会議に参加する。

単位：円

区分	予算現額	決算額	備考
委託料	462,000	451,500	台帳・帳簿登録閲覧システムデータ移管業務
役務費	50,000	50,000	賠償責任保険料
使用料	119,950	113,400	データベースシステム利用料
負担金	50,000	50,000	建築行政連絡会議
事務費	414,050	338,265	旅費、需用費
合計	1,096,000	1,003,165	

○事業の実績及び効果

平成25年4月1日受付～平成26年3月31日受付

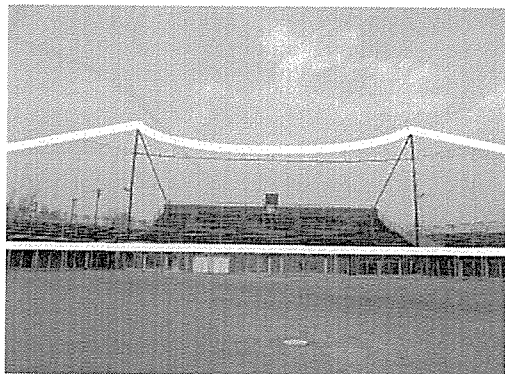
・建築確認申請件数・・・ 53件 (672,500円)
 ・(計画変更)件数・・・ 7件 (35,000円)
 ・完了検査申請件数・・・ 47件 (702,000円)
 合計件数・・・ 107件 (1,409,500円)

事業名	都市公園整備事業（市民球場バックネット等整備工事）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率 100 %		項	05	都市計画費
担当部署	建設 部	都市計画 課		目	04	都市公園事業費
事業費		9,345,000 円	事業の目的・目標	既存のバックネットは太陽光の反射により眩しく、プレーに支障を与えるとともに、観客にとっても見えづらく観戦しにくいものとなっていた。 これを防球ネットに改修し、衝撃緩衝材の塗装改修も行うことで、各種大会等の誘致及び球場利用者と大会運営者の利便性の向上を図るものとする。		
財源内訳	国庫支出金	9,344,500 円				
	県支出金	円				
	地方債	円				
	その他	円				
一般財源	500 円					

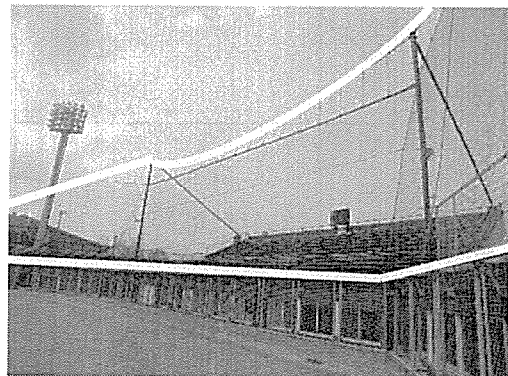
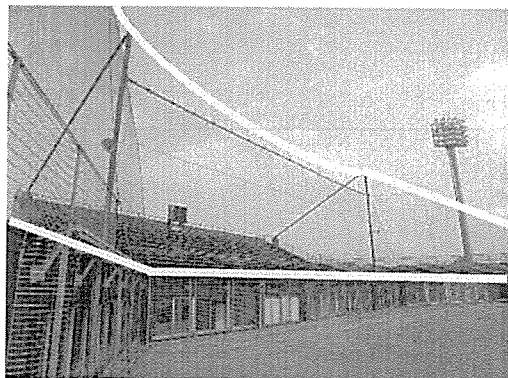
施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

既存ステンレス製バックネットをポリエチレン製防球ネットに改修した。
 また、外野衝撃緩衝材の範囲の塗装改修を行った。色は既存の色にあわせている。



白線：バックネット改修範囲



バックネット裏観客席より

事業名	住環境整備事業（東高浜市街地整備事業）		予算科目	会計	01	一般会計
				款	08	土木費
事業開始年度	平成 19 年度	事業進捗率 13 %		項	05	都市計画費
担当部署	建設 部	都市計画 課		目	07	市街地整備事業費
事業費		55,200,000 円		事業の目的・目標	東高浜地区は、狭い地域に老朽化した木造住宅等が密集している地区であり、利便性の高い駅前地区にありながら人口減少・高齢化が著しく進行している。この地区の人々が、安全で快適な利便性の高いまちに改善するため、生活道路、公園、共同住宅の整備を行う。	
財源内訳	国庫支出金	29,425,000 円				
	県支出金	円				
	地方債	100%	25,300,000 円			
	その他	400,000 円				
	一般財源	75,000 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

市道新開1号線の拡幅に伴う用地買収及び物件移転補償、改良工事を行った。

H24年度繰越 改良工事 W=6.0m L=137.0m

H25年度現年 用地買収1筆 (㎡)、物件移転補償費 1戸

単位：円

区分	予算現額	決算額		翌年度への繰越額	備考
		H24繰越	H25		
委託料	640,000	315,000			再算定委託料
工事請負費	28,000,000	18,446,400		3,700,000	市道新開1号線改良工事
公有財産購入費	4,265,000		424,928		用地取得費
補償補填及び賠償金	54,128,000	6,654,657	28,266,836		物件移転補償費
事務費	1,367,000	683,943	408,236	100,000	旅費、庁費
合計	88,400,000	26,100,000	29,100,000	3,800,000	

○事業実施の状況

単位：円

区分	平成19～23年度	平成24年度	平成25年度	合計
委託料	27,923,700		315,000	28,238,700
工事請負費			18,446,400	18,446,400
用地・補償費	37,953,254	59,189,506	35,346,421	132,489,181
都市再生住宅負担金	104,231,287			104,231,287
事務費	3,696,094	717,709	1,092,179	5,505,982
計	173,804,335	59,907,215	55,200,000	288,911,550

改良前



改良後



事業名	住環境整備事業（本町街なみ整備事業）			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
	事業開始年度 平成 19 年度 事業進捗率 29 %				項	05	都市計画費
	担当部署 建設 部 都市計画 課				目	07	市街地整備事業費
事業費 (A)		2,000,000 円		事業の目的・目標	江津本町地区の歴史や文化を活かしながら良好な住環境を整備し、地区の活性化と定住促進を図る。		
財源内訳	国庫支出金	50%	1,000,000 円				
	県支出金		円				
	地方債		円				
	その他		円				
一般財源		1,000,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

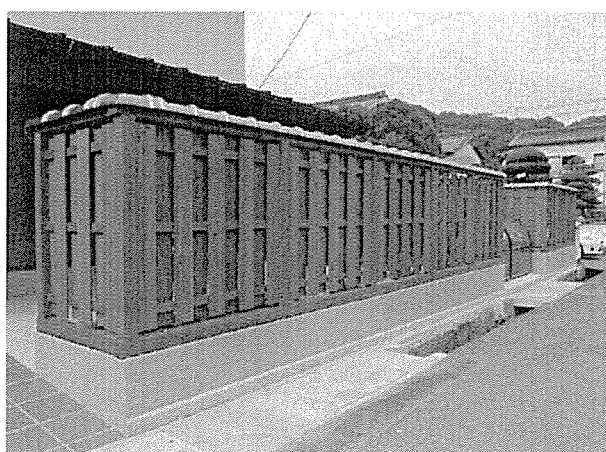
●住宅修景助成 (2,000,000円)

平成19年度に定めた江津本町地区街なみ環境整備事業補助金交付要綱に基づき、地域の特性を活かした街並み景観の向上に取り組むこととしている。

今年度は要綱に基づく修景整備基準に適合した、新築1物件の外壁及び塀に対し、補助金を交付した。

外壁：杉板、漆喰調塗装

塀：大和塀



○事業の効果

本町地区にふさわしい周囲の街なみと調和したものになり、本町の街なみ形成の一端を担うものになった。

事業名	中心市街地整備事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成 21 年度	事業進捗率	30 %		項	05	都市計画費
担当部署	建設 部	都市計画 課			目	07	市街地整備事業費
事業費				事業の目的・目標	駅前地区再生整備計画の拠点施設である公共複合施設、交流広場及び駐車場並びに周辺市道を整備し駅前地区の活性化を図る。		
財源内訳	国庫支出金		682,430,000 円				
	県支出金		393,096,332 円				
	地方債	100% 95%	273,000,000 円				
	その他		円				
	一般財源		16,333,668 円				

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

- 駅前地区再生整備計画の拠点施設である公共複合施設の実施設設計の着手、ならびに市道御幸通線および水源地通線の実施設設計および電線地中化予備設計、中心市街地活性化基本計画策定(案)の業務委託を行った。
- 駅前地区再生整備計画の拠点施設用地、市道御幸通線、水源地通線の事業区域の用地買収、物件移転補償を行った。

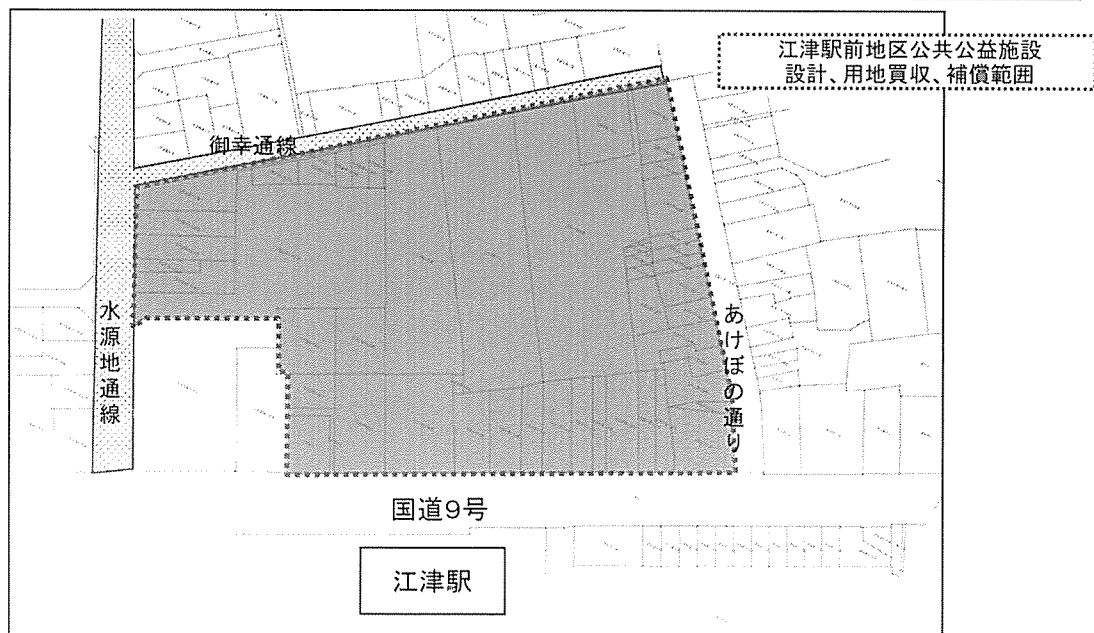
単位：円

区分	予算現額	決算額		翌年度への 繰越額	備 考
		H24繰越	H25		
委託料	56,298,567	15,179,850	10,710,000	28,676,000	業務委託料
工事請負費	13,150,000	0	10,113,600	10,000,000	
用地費	159,592,840	30,292,840	78,408,906	46,200,000	
補償費	771,993,813	66,713,813	445,692,243	256,010,000	
補助金	2,000,000		2,000,000		まちづくり活動支援補助金
事務費	25,475,780	1,443,497	21,875,251	2,876,000	旅費、庁費
合 計	1,028,511,000	113,630,000	568,800,000	343,762,000	

○事業実施の状況

単位：円

区分	平成21～23年度	平成24年度	平成25年度	合 計
委託料	18,343,500	16,882,950	25,889,850	61,116,300
工事請負費			10,113,600	10,113,600
用地、補償費			621,107,802	621,107,802
補助金	7,500,000	1,973,000	2,000,000	11,473,000
事務費	1,360,906	8,315,770	23,318,748	32,995,424
計	27,204,406	27,171,720	682,430,000	736,806,126



事業名	住宅管理事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	08	土木費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	06	住宅費
担当部署	建設	部	都市計画		目	01	住宅管理費
事業費				事業の目的・目標	市営住宅等の維持管理に要する経費。住宅管理事業1（経常的な経費）と住宅管理事業2（臨時的な経費）からなる。老朽化した住宅が多いため、住宅管理事業2では、老朽化が進行した住宅（設備）の改修を順次行っている。		
財源内訳	国庫支出金		59,904,841円				
	県支出金		33,914,000円				
	地方債		164,336円				
	その他		4,756,820円				
	一般財源		21,069,685円				

施策の内容、実績、及び効果

○住宅管理事業1と住宅管理事業2の内訳

事業名	事業費（円）	主なもの
住宅管理事業1 （経常的な経費）	30,996,835	委託料 21,143,297円
住宅管理事業2 （臨時的な経費）	28,908,006	工事請負費 28,673,610円

○住宅補修工事の状況（住宅管理事業2：工事請負費 28,673,610円）

浅利旭団地206号室改修工事	1,155,000円	
跡市団地102号室改修工事	1,797,600円	
浅利曙団地1～4号棟バランス釜取替工事	1,447,950円	
敬川団地玄関ドア取替工事	5,649,000円	
江津市営住宅駐車場区画線工事	991,200円	
尾浜団地臭突取替工事	600,600円	
市山団地腰窓手摺取替工事	869,400円	
谷住郷団地集会所外灯修繕工事	338,310円	
敬川団地フェンス取替工事	362,250円	
敬川団地7号棟ベランダ手摺取替工事	1,260,000円	
今田1号棟団地避難はしご取替工事	1,050,000円	
浅利曙団地223号室改修工事	987,000円	火災関係
浅利曙団地213号室修繕工事	12,165,300円	火災関係

○管理代行（指定管理）等に要した経費（住宅管理事業1：委託料 21,143,297円のうち）

市営住宅 管理代行業務委託料	16,906,040円
市営住宅 指定管理業務委託料	2,084,840円
島根県定住促進住宅管理委託料	964,080円